



富士学院
学院長

坂本 友寛

「豊田国際体操競技大会」の開催を心からお祝い申し上げます。毎年たくさんの観客が集まる「豊田国際体操競技大会」ですが、今年はリオデジャネイロオリンピックでの「体操ニッポン」の大活躍もあり、今大会は例年を上回る更に大きな盛り上がりを見せる大会になりそうです。「2016年リオデジャネイロオリンピック」は日本選手団の大活躍で、大変な盛り上がりを見せましたが、その中でも特に「日本体操チーム」は、男子団体でアテネ大会以来3大会ぶりとなる悲願の「団体金メダル」を獲得し、個人総合でもエースの内村選手が前回のロンドン大会に続く「金メダル」を獲得、オリンピックの連覇と世界選手権を合わせた個人総合8連覇という前人未到の偉業を見事に成し遂げました。また女子団体もメキシコ大会以来48年ぶりとなる4位入賞を果たすなど、男子・女子共にすばらしい活躍で私達にたくさんの感動と興奮のドラマを見せてくれました。

特に女子団体は予選7位からの逆転での4位入賞。男子団体も予選4位から見事追いつけて大逆転での金メダル。そして個人総合の内村選手も予選2位からのスタートでウクライナのベルニャエフ選手との壮絶なデッドヒートの中、最後の鉄棒で大逆転を果たしての金メダルと、全てが大逆転で掴んだ栄光の勝利でした。`最後まで決してあきらめてはいけない、`努力は絶対にうそをつかない、`自分を信じて全力を出し切る、`思いは叶う、絶対叶う、選手の皆様は、プレッシャーの中での究極の演技を通して、また日々の過酷な練習を通して、そして結果を通して、目標や夢に向かって頑張る事のすばらしさや、それが必ず結果につながっていく事を私達に教えてくれました。選手の皆様のこの頑張りや結果は、必ずや次の「2020年東京オリンピック」にもつながっていくことでしょう。

私共富士学院は、医学部受験予備校として医師を目指す、中・高校生・高卒生をお預かりし、全力で医学部合格のサポートを行っておりますが、今回の「日本体操チーム」の頑張りや活躍は、生徒をはじめ私達に大きな感動とともに、たくさんの元気と勇気と希望の光を頂く事ができました。改めて心から感謝申し上げます。これから受験を迎える生徒達がたくさんいますが、選手の皆様同様 `最後まであきらめない、`自分を信じて全力を出し切る、そういう受験ができるよう、私達も最後の最後まで全力で生徒一人ひとりを支援していく覚悟です。

最後に、選手の皆様のすばらしい演技と、また新たな感動がこの大会で生まれる事を心から期待し、大会の成功を祈念してご挨拶いたします。